



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <https://www.japc.co.jp> をご覧ください。

—	主な報道発表はありませんでした
---	-----------------

げんでんふれあいギャラリー展示



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

◆楽しく自由に [Ho'oikaika me ka Malie]

2023年11月28日(火)～12月3日(日) (最終日は16:00まで)

エ ミリミリ しゅうがく みやざわ かずよ
E Milimili『自由楽』(代表:宮澤 和代 様)の皆様による作品展です。
ハワイアンリボンレイや、様々なクラフト手法を使ったコラボ作品を130点展示しています。



◆わたしたちのデイリースタイル No.24 2023年12月12日(火)～12月17日(日)

たなか きみえ
ビーズ工房(代表:田中 喜美枝 様)の皆様による手作り作品展です。
紙バンドを使ったカバンや雑貨、ビーズのアクセサリ等を100点展示予定です。



◆2023福井県小・中学生科学アカデミー賞優秀作品展 敦賀展

2023年12月19日(火)～2024年1月7日(日)

今年で30年目を迎える、福井県内の小・中学生の理科研究を審査する科学アカデミー賞(主催:福井新聞社)に寄せられた作品の中から、上位入賞した研究作品を20点展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日
<https://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

イベントブース出展のお知らせ

2023年12月・2024年1月イベント出展情報 お誘いあわせの上、是非お越しください。

福井県越前海岸 第49回水仙まつりに出展いたします。

日時/イベント名	会場	内容
12月16日(土) 9:30～16:00 こしの水仙まつり	越前水仙の里公園 (福井市居倉町 43-25)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
1月14日(日) 9:30～16:00 荒波フェスタ	河野ふれあいシーサイドパーク (南越前町河野 1-89)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
1月20日(土) 9:30～15:00 水仙・カニフェア	道の駅「越前」駐車場 (越前町厨 71-335-1)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)

・本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16



げんでん いんふおめーしょん 12月号



1. 敦賀発電所の状況 (2023年12月1日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型)	<p>●2017年5月15日より廃止措置工事中(廃止措置期間:24年)</p> <p>○2015年4月 営業運転終了 ○液体毒物注入系解体工事中(2023年12月1日～)</p> <p>廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。</p>
2号機(加圧水型)	<p>電気出力116.0万kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1922億9908.3万kWh</p> <p>●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ●新規制基準への適合性確認審査対応中</p> <p>○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。</p> <p>=敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について=</p> <p>当社は、2023年8月31日、敦賀発電所2号機の原子炉設置変更許可申請について、発電所北側にある断層(K断層)の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性に関する部分の補正書を原子力規制委員会に提出し、9月6日の原子力規制委員会の定例会合において、敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の今後の対応方針が示され、補正内容に係る審査の再開が了承されました。</p> <p>9月22日には、補正書提出後初の審査会合が開催され、当社から補正書の概要及び今後のスケジュールについてご説明いたしました。</p> <p>原子力規制委員会からは、上記補正書は、発電所北側にある断層(K断層)の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性に関し、新規制基準への適合性を説明するために必要な記載・データ等を全て含めていること、改善した業務プロセスに基づきトレーサビリティを確保したものであることについて、当社への確認がありました。</p> <p>また、今後の審査の進め方として、K断層の活動性*の審査を優先すること、早い段階で現地確認を行うことなどが示され、11月10日、審査会合でK断層の活動性について、説明を行いました。</p> <p>当社は、引き続き、原子力規制委員会の審査に真摯かつ迅速に対応するとともに、敦賀発電所2号機の安全性、信頼性の向上と地域の皆様への情報提供に積極的に努めてまいります。</p> <p>*8月31日の補正書は、K断層の活動性と原子炉直下を通過する破砕帯との連続性に関する部分について補正を実施した。</p>

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況 (2023年12月1日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況(2023年11月27日撮影)

3. トピックス

敦賀地区自衛消防隊操法大会に参加

10月29日、敦賀市地域防災連絡協議会主催による『第61回敦賀地区自衛消防隊操法大会』が開催されました。

操法種目は、3種目【小型動力ポンプ操法、消火栓操法、屋内消火栓操法】あり、敦賀市内より全70チームが参加されました。

敦賀発電所からは、職域男子小型動力ポンプの部に2チーム、職域男子消火栓の部に3チーム、職域女子消火栓の部に1チームの計6チームが参加しました。

各チームともに練習を積み重ね、出場チームの内5チームが5位内の入賞を果たしました。中でも「男子小型動力ポンプの部」は1位と2位を、「職域女子消火栓の部」は1位の好成績を収めることができました。

今後も発電所における自衛消防体制の強化を図り、火災発生防止に対する意識を高め、防火活動に取り組んでまいります。



職域男子 小型動力ポンプ操法の様子



職域男子 消火栓操法の様子



職域女子 消火栓操法の様子

4. コミュニケーション活動

(1) 「福井市環境フェア」での当社クリアランスベンチの提供

11月3日、JR福井駅西口の複合施設ハピリンにある福井市にぎわい交流施設（ハピテラス）で開催された「福井市環境フェア」に休憩用として当社のクリアランスベンチ5脚を提供し、当社及びクリアランス制度のPRを行いました。

福井市では、市民の環境意識の向上を図ることを目的として「福井市環境フェア」が毎年開催されています。同フェアでのクリアランスベンチの提供は今回が初めてであり、多くの方々に広くクリアランスベンチを知っていただきました。引き続き、あらゆる機会を通じて当社及びクリアランス制度のPRに努めてまいります。



休憩用として提供したクリアランスベンチ



来場者への説明の様子

(2) 「第72回2023たけふ菊人形」にブースを出展

11月5日、越前市武生中央公園において開催された「第72回2023たけふ菊人形」にブース出展いたしました。

2万株にも及ぶ菊花が美しく咲き誇る中、来場の思い出になるよう写真キーホルダーを作成し、お渡ししました。来場された方からは「去年も作ってもらった。子供の成長の記録になってとてもいいね！」とのうれしい声もいただいています。

今後も、地域の皆さまとのふれあいを大切に、地域の一員として地域行事への参加や様々なコミュニケーション活動に積極的に取り組んでまいります。



ブースの様子

(3) げんでんネクサス施設見学会を実施

11月9日、げんでんネクサス懇談会*で敦賀発電所見学会を実施しました。

敦賀発電所2号機、3、4号機建設予定地、破砕帯調査現場などをご見学いただきました。

ネクサス委員の皆さまからは、「発電所構内へ立入る際の厳重なセキュリティチェックや放射線管理など、思っていたよりはるかに厳しく管理されていた」、「(敦賀2号機)のスケールの大きさを実感した」等のご意見をいただきました。

*当社は、1998年度より嶺北地区の有識者の皆さまから当社の事業運営やエネルギー・原子力についてご意見を伺う「げんでんネクサス懇談会」を実施しています。



敦賀発電所2号機見学の様子

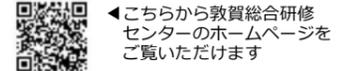


破砕帯調査現場見学の様子



敦賀原子力館での説明の様子

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、2023年度30コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	1月25日 (1日間)	12月15日
原子力安全基礎コース	原子力発電所の新しい規制体系・基準を理解するとともに、安全確保の仕組み(安全設計)や事故・トラブル時の評価(安全評価)及び過酷事故時の対策など、原子力発電所の安全に係る事項を学びます。 1.5日のコース(1日目:基礎, 2日目(午前):過酷事故対策)ですが、1日単位での受講も可能です。	1月30日 ~ 1月31日(午前) (1.5日間)	12月21日
安全文化コース	原子力産業界が取り組んでいる安全確保を最優先とする安全文化の醸成について、企業倫理・技術者倫理や不祥事・トラブル事例などを題材として学びます。 原子力利用に携わるすべての組織の方はもちろんのこと、企業による不祥事やトラブル事例が後を絶たない昨今の国内外事情に鑑みて、一般の方への受講もお勧めします。	2月1日(午後) ~ 2月2日 (1.5日間)	12月22日
原子炉施設廃止措置コース	廃止措置の概要や法制度とともに、廃止措置の基礎となる放射能評価、廃棄物の処理・処分や解体撤去技術など、廃止措置の先行例を含め廃止措置全般について学びます。	2月8日 ~ 2月9日 (2日間)	12月28日
ヒューマンファクターコース	どんなに優秀な人でもヒューマンエラーから逃れることができません。人間の特性を知り、エラーを防ぐ対策を講じることが大切です。本研修ではヒューマンファクターの基礎的知識(人間の基本特性や集団特性など)を理解するとともに、作業時のヒューマンエラーの防止方を学びます。 ヒューマンエラーとは人に起因する誤りのことであり、人為ミスとも呼ばれます。誰もが起こす可能性があるヒューマンエラーの防止方を学ぶことはとても有益です。広く一般の方にもお勧めします。 2日間のコースですが、1日単位での受講も可能です。	2月8日 (基礎) ~ 2月9日 (管理・事例) (2日間)	12月28日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市香見165号9番地6)
電話:0770-21-9700 FAX:0770-21-9726(研修申込み専用)
メールアドレス:tsuruga-tr-center@japc.co.jp

